

事業番号	15 05 02	事業改善シート (30年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	ICT環境整備事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	教学指導課	
		実施期間	H30 ~	E-mail	kyogaku@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	2022年度から実施される高等学校の次期学習指導要領では、従来の知識獲得型の学習から、課題発見・解決能力や論理的思考力、コミュニケーション能力等を育む「探究的な学び」を中心とした学習への転換が求められている。そのために県立高等学校におけるICT環境整備を行うとともに、教員のICT指導力の向上を図り、探究的な学びを実践していく必要がある。	30年度補正後額	553,955 千円
		職員数	2.00 人
目指す姿	ICT環境整備に併せて支援員を派遣することで、基本事項の習得を効率的に行ったり、生徒の興味・関心を喚起したりする授業展開を実現するとともに、ICT機器を活用した探究的な学びを通して生徒の「情報活用能力」を育成する。 また、統合型校務支援システムを導入して、生徒の学習記録データを一元的に管理して教員の業務改善を図るとともに、高大接続改革に対応した学習履歴の蓄積を進め、生徒の主体的な学びにつなげる。 (主な実施内容:電子黒板・タブレットPC等整備、支援員派遣、統合型校務支援システム導入)		

事業	区分(単位:千円)	28年度	29年度	30補正後	指標及びその達成状況							
					No	成果指標	28年度末	29年度末	30年度			
コスト	予算額	前年度繰越	0	0	0	1	ICTを使って授業ができる教員の割合	63.3%	70.0%	目標値	78.0%	達成状況
		当初予算	104,078	168,217	553,955							
		補正予算	9,976	0	0							
		合計(A)	114,054	168,217	553,955							
	Aの財源	一般財源	104,893	161,584	194,596							
		県債	0	0	0							
		国庫支出金	9,161	0	9,359							
		その他	0	6,633	350,000							
	決算額(B)		108,442	139,575								
	概算人件費	職員数(人)	7	7	2							
概算人件費(C)		55,398	56,714	16,204								
概算事業費(B(A)+C)		163,840	224,931	570,159								

成果指標設定理由	教員のICT活用指導力を高めて、次期学習指導要領に向けた授業改善を進める必要がある。 また、情報モラル等を含めた生徒の情報活用能力を育成し、教科横断的に探究的な学びを推進する必要がある。
----------	--

補正により取り組む事業内容	<b>【事業1】</b> 事業名:探究学習のためのICT機器整備事業費 補正内容:国庫補助金の歳入額変更(増額)に伴う財源更生  <b>【事業2】</b> 事業名:RESASを活用した地方創生のための探究学習事業費 補正内容:国庫補助金の歳入額変更(増額)に伴う財源更生
---------------	---

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	30年度 実施内容(予定)	職員数(人)	30年度		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
1	探究学習のためのICT機器整備事業費	効率的な授業展開や協働学習を実現するために、普通教室での探究学習のためのタブレットPC、電子黒板及び周辺機器を整備	1.00	397,181	0	397,181
2	学力向上のための教科学習におけるICT機器活用事業費	教科横断的に探究的な学びを推進するために、普通教室での探究学習のためのタブレットPC及び周辺機器を整備	0.10	18,063	0	18,063
3	RESASを活用した地方創生のための探究学習事業費	課題発見・解決能力や情報活用能力を育成するため、RESASを利用し、民間の人的資源を活用した探究学習を実施	0.20	17,880	0	17,880
4	多様な学習を支援する高校の推進事業費	「遠隔教育研究推進委員会」を組織し、遠隔教育の運用方法や教授法についての研究と実践の蓄積・公開を推進	0.10	0	0	0
5	次世代の教育情報化推進事業費(教科「情報」研修テキスト開発)	新学習指導要領での指導内容を踏まえ、情報科担当教員を対象とした研修テキストの作成・配布	0.20	419	0	419
6	「教育情報化リーディング校」での次世代の教育情報化に向けた実践研究	統合型校務支援システムを導入して費用対効果等の検証をするとともに、将来のBYOD(Bring Your Own Device)化に向けた実践研究を実施	0.20	10,000	0	10,000
7	県立高校における教育の情報化推進事業費(モデル校事業)	高校におけるICTの利活用研究のための「教育内容や授業形態の改善」、「生徒の理解深化と学力向上」等に向けた取組の実践	0.10	9,150	0	9,150
8	高等学校普通科コンピュータ教室整備事業費	教科横断的な情報活用能力の育成を図るため、県立高校の普通科及び総合学科設置65校のパソコン教室にPC及び周辺機器を整備	0.10	101,262	0	101,262
合計			2.00	553,955	0	553,955